

# 広報しいて 10

11, October  
2018  
Vol.1099



写真／9月19日、第一小学校で行われた第34回飯豊町小学校陸上競技大会

- 03 飯豊町帰郷希望女子応援プロジェクト  
**飯豊とふれあい、つながる旅**
- 04 **平成29年度決算報告**  
町のお金はどのように使われたのか  
**小学校の将来のあり方について検討を開始**
- 06 第二小学校区・手ノ子小学校区・添川小学校区に地区検討  
委員会を設置します
- 08 **樁住宅団地**  
町制施行60周年記念
- 10 **第34回飯豊町小学校陸上競技大会**
- 11 **受賞者紹介／飯豊町防犯協会中部支部**  
がんばりの軌跡  
**まちかどNEWS**
- 12 飯豊中学校創立記念式・芸術鑑賞／ハンドルをギュー(牛)  
と握って安全運転キャンペーン／日通の森「森林育成活  
動」秋ツアー ほか
- 14 子育てファイル／あ～す図書室情報
- 15 いいで・ヘリテイジ／町長の見て歩き
- 16 健康ikiiki+
- 17 みんなで進めよう！介護予防！／町民川柳
- 18 暮らしの情報／戸籍の窓／人の動き／編集後記
- 20 **第4回心の古里いいでフォトコンテスト**  
入選「集落の朝と飯豊の山並み」



the most beautiful  
**villages  
in japan**

「日本で最も美しい村」連合

飯豊町は「日本で最も美しい村」連合に加盟しています。  
これからも美しい景観と里山文化に磨きをかけていきます。

## 今月の

## 表紙



晴れ渡った秋晴れの下で行われた開会式。選手を代表して、第一小学校の根岸亮輔くんが「全力を尽くして自己ベストを目指す」と力強く宣誓した。

## 目標に向かって 全力で競技

9月19日、第一小学校で、町制施行60周年記念 第34回飯豊町小学校陸上競技大会が行われました。大会には、町内の小学5・6年生、125名が参加し、100m走や50mハードル、走り幅跳びなど7種目の個人競技に加え、団体競技の400mリレーが行われました。選手たちは、それぞれ2種目ずつに出場し、日ごろ、体育の授業などでの練習の成果を競い合いました。詳しい競技の結果は、10ページに掲載しています。併せてご覧ください。



## 飯豊町帰郷希望女子応援プロジェクト

# 飯豊とふれあい、つながる旅



### 【ツアー行程】

- 1日目(9月15日) 野菜収穫体験～田園散居集落展望～手ノ子八幡神社例大祭獅子舞見学～BBQ、ピザ作り
- 2日目(9月16日) 中津川地区大運動会参加～先輩移住者と交流～陶芸体験・カヌー体験～農家民宿での宿泊
- 3日目(9月17日) ショッピング～振り返り

9月15日から17日、田舎に興味があり、移住や田舎暮らしを考えている女性を対象に「飯豊町帰郷希望女子応援プロジェクト」が行われました。タイトルは「飯豊とふれあい、つながる旅」です。

1700余りの全国の自治体が移住者獲得に向けしのぎを削る中、まずは飯豊町を知ってもらい関係人口を増やすこと、この町の人のつながりをつくることを目的に、多くの町民の方のご協力のもと開催しました。参加者は主に首都圏在住で、友人の紹介や、移住を検討していたり、田舎暮らしに憧れを持っていたり参加の動機はさまざまです。町に住む私たちにとっては日常の一部である野菜の収穫や中津川地区大運動会などの地域イベントへの参加も、都会で暮らす参加者にとっては特別な体験。一つ一つの内容に、楽しみながら取り組んでいました。

ツアーの中では、飯豊町の良いところや魅力を体験する一方、町の人から聴く豪雪などの暮らしの中の苦労話にも、熱心に耳を傾けていました。

東京都から参加した女性は、「初めて山形にきました。人が温かくて、すごく良い人ばかり。移住を考える良いきっかけになりました」と語りました。

参加者は、それぞれのSNSから、体験で感じたことや町の魅力を発信。飯豊を知らない方々に、彼女たちの生の声で、町の魅力が伝えられています。これからの、つながりの拡大が期待されます。



facebookページ / 「帰郷希望女子」で検索

※SNS：フェイスブックやツイッターなどのソーシャルネットワーキングサービスの略。インターネットを介して情報交換、情報発信できるサービス





## 一般会計歳入・歳出額の内訳

### ▼一般会計歳入決算額

(単位：千円、%)

項目	本年度決算額	構成比	前年度対比	前年度決算額
町 税	674,157	10.0	5.8	637,247
分担金及び負担金	12,628	0.2	△89.2	117,147
使用料及び手数料	107,036	1.6	△1.9	109,124
財 産 収 入	19,940	0.3	△37.9	32,113
寄 附 金	244,641	3.6	51.6	161,350
繰 入 金	423,632	6.3	6.7	397,202
繰 越 金	306,519	4.5	46.8	208,738
諸 収 入	92,502	1.4	△16.5	110,819
地方譲与税	73,483	1.1	△0.8	74,106
各種交付金	154,590	2.3	8.3	142,798
地方交付税	2,970,350	43.9	△2.9	3,059,353
国庫支出金	603,771	8.9	△16.6	724,376
県支出金	470,951	7.0	△13.4	544,024
町 債	605,900	8.9	△54.9	1,343,800
計	6,760,100	100.0	△11.8	7,662,197

### ▼一般会計歳出決算額

(単位：千円、%)

項目	本年度決算額	構成比	前年度対比	前年度決算額
議 会 費	75,437	1.2	△2.6	77,417
総 務 費	1,025,609	16.0	20.4	851,627
民 生 費	1,295,757	20.2	3.9	1,246,720
衛 生 費	280,573	4.4	14.6	244,814
労 働 費	16,178	0.2	△9.0	17,774
農林水産業費	1,068,404	16.6	△6.7	1,144,528
商 工 費	519,771	8.1	72.7	300,944
土 木 費	676,553	10.5	△7.2	728,965
消 防 費	225,443	3.5	△4.3	235,488
教 育 費	657,314	10.2	△62.2	1,740,499
災害復旧費	39,586	0.6	19.7	33,074
公 債 費	546,501	8.5	△9.0	600,828
予 備 費	0	-	-	0
計	6,427,126	100.0	△11.0	7,222,678

## 健全化判断比率および資金不足比率

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づき、健全化判断比率および資金不足比率の公表が義務付けられています。

平成29年度決算に基づき算定した本町の比率は、下表のとおりです。いずれの指標においても、全て基準を下回っています。

今後とも、健全かつ持続可能な財政運営に努めてまいります。

### ▼健全化判断比率

(単位：%)

項目	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
町の比率	—(赤字なし)	—(赤字なし)	6.8	47.3
早期健全化基準	15.0	20.0	25.0	350.0
財政再生基準	20.0	30.0	35.0	

※いずれかの比率が早期健全化基準や財政再生基準（将来負担比率を除く）の基準値以上になった場合には、それぞれの法で定められた計画の策定を行い、財政の健全化を図ることとなります

### ▼資金不足比率

(単位：%)

会計	資金不足比率	経営健全化基準
下水道事業特別会計	—(赤字なし)	20.0
水道事業会計	—(赤字なし)	20.0

※資金不足比率が経営健全化基準の基準値以上となった場合には、法で定められた計画の策定を行い、経営の健全化を図ることとなります

## 特別会計・事業会計決算

(単位：千円)

会計別	歳入決算額	歳出決算額
国民健康保険事業勘定	859,453	836,968
健康保険直診勘定	105,701	105,189
後期高齢者医療	84,424	83,973
介護保険	1,085,375	1,037,417
訪問看護	16,855	16,836
介護老人保健施設	304,885	304,359
下水道事業	765,150	763,149
萩生財産区	503	461
豊原財産区	151	151
添川財産区	2,862	1,775
豊川財産区	480	93
中津川財産区	7,751	7,634
物品調達	17,251	17,251
水道事業		
損益勘定	240,968	198,008
資本勘定	35,173	75,170

問合せ先

役場総務企画課総合政策室 ☎87-0521

# 町のお金はどのように使われたのか 平成29年度決算報告

議会の9月定例会において平成29年度決算が認定されました。

予算はどのように使われたのか、また、地方自治体の財政の健全化を判断するための指標（健全化判断比率）と、公営企業ごとに経営状況を明らかにする指標（資金不足比率）とともにお知らせします。

## 決算の概要

一般会計の歳入は、前年度比11.8%減の67億6,010万円、歳出は前年度比11.0%減の64億2,712万6千円となりました。

歳入歳出差引額は3億3,297万4千円で、翌年度に繰り越すべき財源を除いた実質収支は2億4,599万9千円となりました。

### 【歳入】

自主財源のうち町税は、たばこ税などが前年度より減少したものの、法人住民税や固定資産税の増収により前年度比5.8%の増となりました。なお、税の収納率は95.4%でありました。

また、寄附金はいいでめぎみの里応援寄附金の増加により前年度比51.6%の増、繰越金は繰越事業費の増加により前年度比46.8%の増となりました。一方、分担金および負

担金は草地畜産基盤整備事業費の皆減などにより前年度比89.2%の減となりました。

依存財源のうち歳入の約4割を占める地方交付税は前年度比2.9%の減、国庫支出金は学校施設環境改善交付金（第一小学校改築）の皆減などにより前年度比16.6%の減、県支出金は担い手確保経営強化支援事業補助金の皆減などにより前年度比13.4%の減、町債は地方債発行額を一部翌年度に繰越したことから前年度比54.9%の減となりました。

### 【歳出】

義務的経費のうち、公債費は過疎対策事業債（第二小学校改築事業分）の償還が終了したことなどから前年度比9.0%の減となりました。

なお、町債の年度末残高は1億115万円増加し、79億8,065万1千

円となりました。

投資的経費は、第一小学校校舎改築事業が終了したことなどにより前年度比43.9%の減となりました。

その他経費のうち、維持補修費は例年のない豪雪だったことから除排雪経費の増加などにより前年度比47.0%の増、積立金はいいでめぎみの里応援寄附基金などの各種基金への積み立ての増加により前年度比93.7%の増、繰出金は各特別会計への繰出金の増加により前年度比4.4%の増となりました。一方、物件費は第一小学校の備品整備が完了したことなどにより前年度比5.1%の減となりました。

財政調整基金や減債基金、その他特定目的基金などの積立金現在高は前年度より9,127万9千円減少し、24億9,542万4千円となりました。

## 用語の解説

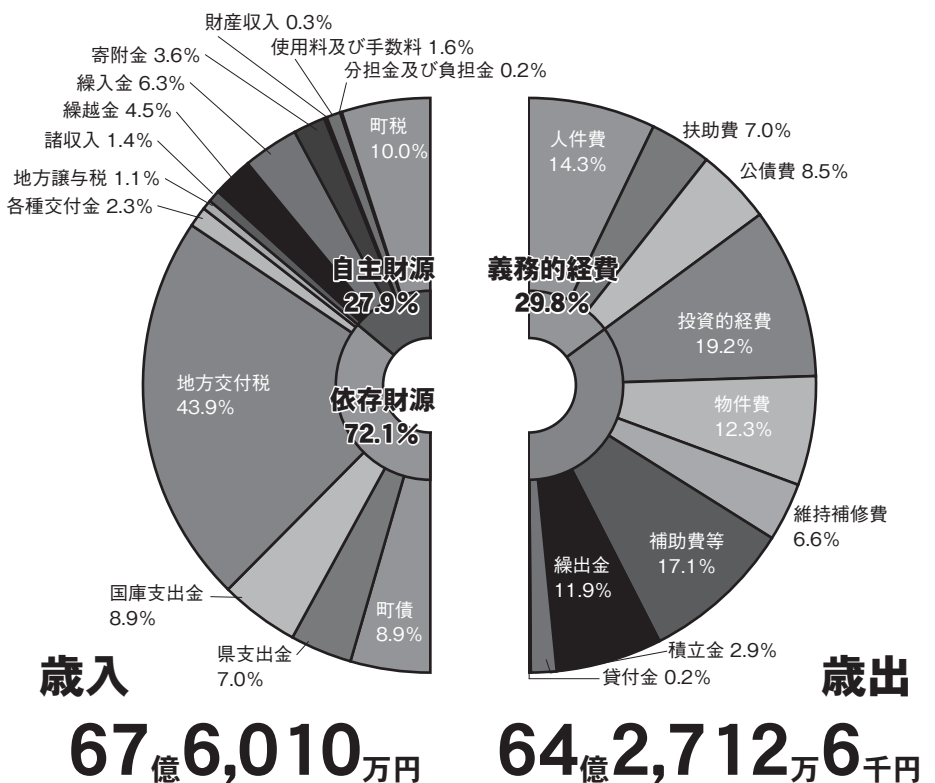
- 一般会計…基本的な行政サービスを経理する会計
- 特別会計・事業会計…特定の事業を行うために一般会計と区分して経理する会計

### ▼歳入

- ◆自主財源…自前で収入できるお金
- ◆依存財源…国や県から使途が定められて交付されたり、割り当てられるお金
- ◆繰入金…特別会計や基金から繰り入れるお金
- ◆地方交付税…全国一律のサービスが受けられるように一定の基準で町に交付されるお金
- ◆町債…国や金融機関から借り入れるお金
- ◆地方譲与税…国などに納められた税金のうち、一定の基準で町に配分されるお金

### ▼歳出

- ◇義務的経費…支出が義務付けられたお金（人件費・扶助費・公債費）
- ◇扶助費…社会保障制度の一環として、児童、高齢者、障がい者などへ生活を維持するために支出するお金
- ◇公債費…町債の返済に必要なお金
- ◇投資的経費…支出効果が将来に続く学校などの公共施設の建設や改修などに使うお金
- ◇物件費…光熱水費や消耗品、通信運搬費などの支払いに必要なお金
- ◇繰出金…特別会計などへ支出するお金
- ◇貸付金…金融機関などに対し貸し付けするお金



# 小学校の将来のあり方について検討を開始

第二小学校区・手ノ子小学校区・添川小学校区に地区検討委員会を設置します

## ◆基本的な考え方

本町における小学校は、地域の文化や交流の拠点としての重要な役割を担っています。また、子どもたちも、地域の方々から手厚い支援をいただきながら学校生活を送っています。しかし、少子化による児童数の減少に伴い、複式学級が出現したり、集団としての活動機会が十分に確保できなかつたりという状況がみられるようになってきました。教育委員会としては、このような状況を改善し、学校としての機能を十分発揮できる教育環境の整備と、学校教育の質を確保する観点から、今後の小学校のあり方について検討してきました。その結果、町全体の教育環境を考え、第一小学校は現在の校区、第二小学校、手ノ子小学校および添川小学校の3校を1校に再編統合する計画、「飯豊町小学校適正配置基本計画」を平成29年3月に策定しました。

これまで、保護者の方や地区住民の方の代表者会、白樺・西部・東部・中津川の4地区で懇談会を開催し、小学校のあり方について、ご意見をいただきました。

今後、小学校区ごとに地区検討委員会を設置し、小学校の今後のあり方について具体的に検討していく予定です。おおむね一年程度をかけて地域の皆さまの意見を集約し、その検討結果を尊重していきます。この地区検討委員会の検討状況や再編に関する情報は、随時お知らせします。

## ◆これまでの経過

◇「飯豊町小学校適正配置基本計画」の経過

- ①平成28年7月～平成29年3月
  - 教育委員会と協議
- ②平成29年3月
  - 「飯豊町小学校適正配置基本計画」策定
- ③平成29年5月
  - 総合教育会議で了承を得る

(※総合教育会議とは、町長と教育委員会で構成する協議の場です)

④平成29年7月

○町議会全員協議会・地区協議会長等会で報告

◇小学校の将来のあり方についての説明会・アンケート

⑤平成29年12月

- 保護者対象代表者会（3小学校・3幼児施設）
- 地区住民対象代表者会（4地区白樺・西部・東部・中津川）

⑥平成30年6月～8月

- 保護者対象懇談会（3小学校区）
- 地区住民対象懇談会（4地区）

⑦平成30年8月下旬～9月上旬

- アンケート実施（0歳～小学生の保護者対象）

## ◆今後の主な予定

- ①地区検討委員会委員の選出（10～11月上旬頃）
- ②第1回地区検討委員会開催（11～12月頃）
- ③おおむね1年後までに検討結果を集約（来年11月頃まで）

## ◆地区検討委員会委員の選出基準

- ・人数は各地区15～20名程度
- ・保護者、地域、関係機関などの中から選出（男女のバランスを考慮します）

【町内小・中学校の児童生徒数】

(平成30年9月現在)

【小学校】	(単位:人)						
学校名	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
第一小学校	30	27	21	28	24	29	159
第二小学校	10	18	9	12	22	17	88
手ノ子小学校	4	4	6	9	6	14	43
添川小学校	11	9	8	9	7	6	50
合計	55	58	44	58	59	66	340

※太線枠は複式学級

【中学校】	(単位:人)			
学校名	1年	2年	3年	合計
飯豊中学校	57	64	51	172

◆児童数の推移予測(平成30年9月現在)

○第二小学校

	29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	34年度	35年度	36年度
1年生	18	10	14	14	9	15	17	16
2年生	9	18	10	14	14	9	15	17
3年生	12	9	18	10	14	14	9	15
4年生	22	12	9	18	10	14	14	9
5年生	17	22	12	9	18	10	14	14
6年生	14	17	22	12	9	18	10	14
計	92	88	85	77	74	80	79	85
学級数	6	6	6	6	6	6	6	6



校舎建築年月/平成17年5月

○手ノ子小学校

	29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	34年度	35年度	36年度
1年生	4	4	7	4	〔3	〔1	〔3	7
2年生	6	〔4	4	7	〔4	〔3	〔1	3
3年生	〔9	〔6	〔4	〔4	〔7	〔4	〔3	1
4年生	〔6	〔9	〔6	〔4	〔4	〔7	〔4	〔3
5年生	14	〔6	〔9	〔6	〔4	〔4	〔7	〔4
6年生	7	14	〔6	〔9	〔6	〔4	〔4	〔7
計	46	43	36	34	28	23	22	25
学級数	5	4	4	4	3	3	3	4



校舎建築年月/昭和56年1月

○添川小学校

	29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	34年度	35年度	36年度
1年生	9	11	8	6	10	8	5	4
2年生	8	9	11	8	〔6	10	8	〔5
3年生	〔9	8	9	11	〔8	〔6	10	〔8
4年生	〔7	9	8	9	11	〔8	〔6	10
5年生	6	〔7	〔9	8	9	11	〔8	〔6
6年生	11	〔6	〔7	9	8	9	11	〔8
計	50	50	52	51	52	52	48	41
学級数	5	5	5	6	5	5	5	4



校舎建築年月/昭和58年8月

※〔 表記は複式学級

※〔 表記は複式学級

◆「飯豊町小学校適正配置基本計画」などの主な内容

◆飯豊町が目指している教育

町の未来を創造する人材の育成を目指し、高い志と誇りを持ち、飯豊の明日を拓く人づくりを基本理念とする。

◆学校再編検討に向けた基本的な考え方

- ①子どもたちにとってより良い教育環境を整える
- ②規模の大小によるメリット・デメリットのみで再編の判断のよりどころにはしない
- ③保護者や住民の意向に沿った進め方に努める
- ④地域づくり、町の将来を考えた進め方を心がける

◆学校がもつ機能

- 教科の知識や能力の習得
- 集団の中でお互いに理解・励まし合い、競い合う環境
- グループ別学習、集団活動、学校行事などの確保

◆飯豊町が考える適正規模

1学級20名程度(4〜6人の班が3班以上)

◆20名程度の良さ

少人数、多人数双方の良さを生かすことができ、双方の制約に関わる影響が少ない

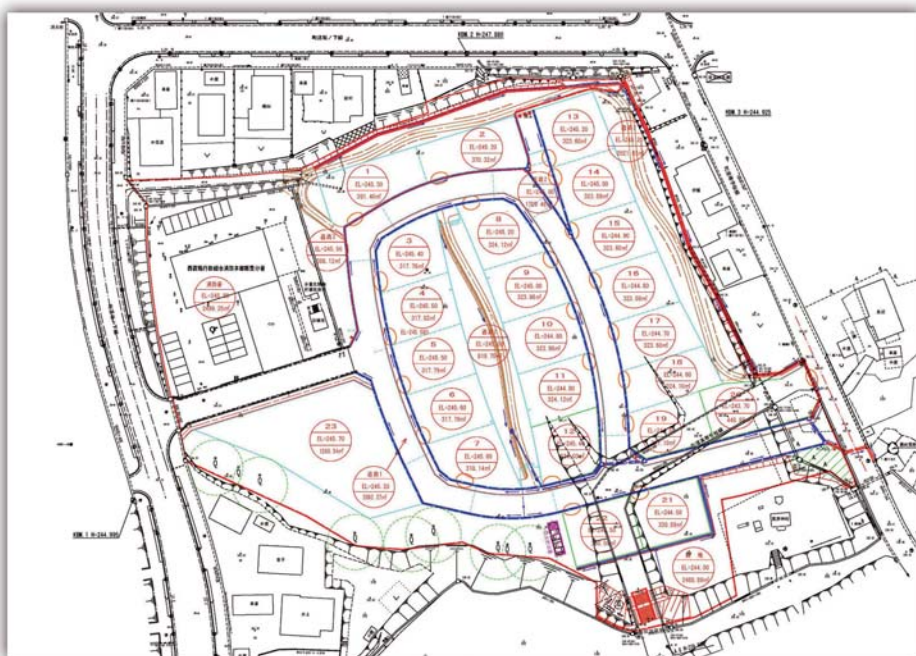
◆問合せ先/役場教育総務課学校教育振興室 ☎87-0519



# 景観・環境に配慮した 新たな住宅団地の整備がスタート

## やっぱり、飯豊で幸せになる

～ココロもカラダもあたたかい住宅団地が誕生します～



### 住宅団地概要

- 開発面積 20,630.55㎡ (内飯豊分署2,499.24㎡)
- 造成面積 18,131.31㎡
- 分譲区画 22区画
- 区画面積 135.78坪 (448.89㎡) ～96.12坪 (317.78㎡)  
※最多区画面積：96坪～98坪
- 分譲開始 第1期分譲予定 平成31年8月

町が定住移住政策の一環として置賜農業高等学校飯豊分校跡地に計画を進めてきた「(仮称) 樅住宅団地」の造成整備が8月からスタートしました。平成31年9月の完成を目指し、22区画の分譲地を整備します。

この住宅団地は、田園散居集落景観に象徴された町の代表的な景観を守りながら、自然と調和した街並みを作ると共に、町がこれまで取り組んできた住民主体のまちづくりによるコミュニティの創出と、エネルギーコストの流出を抑えた持続可能な循環型社会を構築するための要素を凝縮し、暮らす人の個性が発揮され、時とともに美しく輝きを増すことからの飯豊の暮らしを形づくる住宅エリアを目指します。





(仮称) 椿住宅団地の特徴

【ガイドライン協定】

～美しい景観を守り、安心できる生活マナー～

伝統的な景観を守りながらも、現代的な用途を擦り合わせた統一感ある景観を保持するために建築景観協定（ガイドライン協定）を策定し、住民共通の約束事として快適でゆとりある生活を育みます。

協定では、建物高さ、屋根の形状、建築物の屋根および外壁の色などの基準を定め、道路や植樹帯、隣地境界に面して、柵などの構築物を設置しないこととし、自然と調和した街並みを形成します。

【飯豊型エコハウス】

～長く快適に居住できる高性能な住宅建設を誘導～

室温の変化が少ない高気密・高断熱性能を定めたエコ住宅の集積を図り、光熱費の節約だけでなく、高血圧やヒートショックを防ぎ、家族の生命、健康を守ってくれる良質な住宅により、末永く快適で健康に暮らせるなどの多くのメリットを生み出します。



【やすらぎの緑地帯】

～四季を楽しむやすらぎの空間～

田園散居集落景観をイメージした植樹帯を配置。散策道やベンチを配置し、樹木が香るさわやかな憩いの場、やすらぎの空間として、住民同士のコミュニケーションの場を整備します。



飯豊町ふるさと定住いいですね条例  
「住宅取得奨励金」を申請する方へ  
「フラット35」金利引下げのお知らせ

飯豊町では住宅金融支援機構と連携し、全期間固定金利住宅ローン「フラット35」を利用する場合の借入金利を、一定期間引き下げを受けられる制度を実施しています。

◆対象／飯豊町ふるさと定住いいですね条例「住宅取得奨励金」を申請する以下の方

①フラット35子育て支援型  
⇒奨励金申請者または配偶者のいずれかの年齢が満50歳未満で、同居し扶養する子の年齢が満18歳未満である方

②フラット35地域活性化型  
⇒飯豊町外から飯豊町に転入する方

◆引き下げ金利／当初5年間、年0.25%引下げ

◆申込・問合せ先

- 総務企画課総合政策室 ☎87-0521
- 住宅金融支援機構東北支店地域営業グループ ☎022-227-5030
- フラット35サイト (www.flat35.com)

飯豊型エコハウスの特徴

省エネルギーに配慮した飯豊型エコハウスは、飯豊町の気候に合わせて、環境にも人にも優しい最新のパッシブデザインを取り入れています。パッシブデザインとは、建物の構造や材料などの工夫によって熱や空気の流れを制御し、快適な室内環境を作り出す手法のこと。これにより国が目指すエコハウスの住宅機能をはるかに上回り、最高水準の高気密・高断熱性能の住宅になります。これからの飯豊の住宅機能の基準モデルを目指しています。

①住宅性能を高め、お財布に優しく環境に配慮した家

国が2020年から施行する断熱基準の住宅と比較すると年間の暖房の使用量が半分で過ごせるレベルです。全国的にも家庭の年間エネルギー支出が高い山形県においてもエネルギー支出を抑えることができます。全館暖房をしても、2020年省エネ基準住宅の半分程度の燃費で暖房が可能となります。

②夏涼しく、冬暖かい、身体に優しい家

家の中の急激な温度変化による血圧低下いわゆる「ヒートショック」で入浴中に失神して溺死する人の数が、山形県では交通事故死亡者より多くなりました。寒い北海道では、冬になって急激に入浴事故が増えるということは起きていません。これは北海道の住宅が高気密・高断熱性能だからといわれています。数台のエアコンを静かに運転するだけで室内の環境は温度差がなく快適です。

③飯豊の資源と職人の技を生かした地産地消の家

さらに、県産木材をふんだんに使用し、素材や気候を熟知した地元工務店が施工にあたる地産地消の住宅です。この地で育まれてきたモノ、技術を取り入れた「飯豊型エコハウス」を通じて、地域の資源と経済が循環するまちを目指します。

◆問合せ先／役場総務企画課特別政策室 ☎87-0695

# 第34回 飯豊町小学校 陸上競技大会



秋晴れの青空が広がった9月19日、町制施行60周年記念第34回飯豊町小学校陸上大会が、第一小学校を会場に行われました。

125名の選手たちは、自身の目標に向かって全力で競技することをめあてとし、それぞれの種目で力いっぱい実力を発揮しました。学校の仲間が競技している場面では、学校ごとに一丸となって全力で応援し、ゴールした後は、その努力を褒め合う拍手が鳴り響きました。

今大会では、4つの新記録が誕生し、菅原透大会会長（第一小学校長）は、「選手はもちろん、応援する人たちも含め、みんなの努力の結集です」と褒めたたえました。

競技の結果は、下記のとおりです。

## 【各種目の上位入賞者】

第一小…(一)、 第二小…(二)、  
手ノ子小…(手)、 添川小…(添)  
(敬称略)

### ◇100m

#### 5年男子

- ①菊地駿太(添)②元木心温(二)
- ③遠藤冬生(添)④新関風翔(一)
- ⑤船山優希(二)・坂田壮(一)

#### 5年女子

- ①朝倉楓(一)②本間庵里(添)
- ③長岡和佳葉(一)④船山朋佳(二)
- ⑤渡部紅羅々(二)⑥菊地陽音(二)

#### 6年男子

- ①樋口蘭翔(一)②佐原大斗(添)
- ③五十嵐成那(二)④宮遙来(手)
- ⑤長谷部優太(手)⑥根岸亮輔(一)

#### 6年女子

- ①古山結愛(一)②若月乃杏(一)
- ③五十嵐亜美(二)④船山瑛留美(一)
- ④菅野柚季(一)⑥渡部紗菜(一)

### ◇50mハードル

5年男子①高橋銀虎(一)

5年女子①本間庵里(添)

②木村瑠里(二)③鈴木知帆(一)

6年男子①井上桜汰(二)

②伊藤琉生(一)③小川竜弥(手)

6年女子①船山瑛留美(一)

②菊地杏音(二)③横澤咲空(一)

### ◇男子1000m

5年①元木心温(二)

6年①舟山弥寿佳(添)

### ◇女子800m

5年①五島美怜(手)

6年①菅野柚季(一)新記録

### ◇走り幅飛び

5年男子①船山優希(二)

②佐藤遥士(一)③井上真二郎(手)

5年女子①樋口伶心愛(一)

②長岡和佳葉(一)③會田咲雪(添)

6年男子①根岸亮輔(一)

②宮遙来(手)③佐藤楓(二)

6年女子①若月乃杏(一)

②木村紗也(一)③安部殊理(二)

### ◇走り高飛び

5年男子①菊地駿太(添)

②伊藤充輝(二)③新関風翔(一)

5年女子①船山朋佳(二)

②朝倉楓(一)③小松星奈(一)

6年男子①樋口蘭翔(一)

6年女子①五十嵐亜美(二)

### ◇ジャベリックボール投げ

5年男子①井上雄葵(手)

②遠藤冬生(添)③小松優治(一)

5年女子①船山愛莉(添)新記録

### 6年男子

①佐原大斗(添)新記録

②長谷部優太(手)新記録

③安部董矢(二)

6年女子①勝見育実(添)

### ◇400mリレー男子

①手ノ子小(長谷部優太、宮遙来、齋藤漣、小川竜弥)

②第二小

③添川小

### ◇400mリレー女子

①第一小(菅野柚季、古山結愛、若月乃杏、船山瑛留美)

②第二小

③添川小



# 飯豊町防犯協会中部支部 | 東北管区警察局長・東北防犯協会連絡協議会長連名防犯功労団体表彰



前列左から：小川吉儀町防犯協会会長、(町長)、高橋洋一中部支部長、阿部喜彦長井警察署長、内山誠之長井警察署生活安全課長  
中・後列：町防犯協会中部支部委員の皆さん

飯豊町防犯協会中部支部が、防犯功労団体として東北管区警察局長・東北防犯協会連絡協議会長連名表彰を受け、9月19日、めざみの里観光物産館で、長井警察署長から伝達表彰が行われました。同支部は、小中学生の下校時間帯と夜間を中心に、青色防犯パトロールを精力的に実施しています。また、身近で発生した忍び込み事件や特殊詐欺被害にいち早く反応し、住宅の戸締りの啓発に中部支部全世帯への訪問を行ったり、児童生徒の絵や標語を掲載した防犯カレンダーを高齢者世帯に配布するなど、防犯意識の浸透に向けて意欲的に活動されています。



第一小… (一)、第二小… (二)、  
添川小… (添)、手ノ子小… (手)  
飯豊中… (中学)

※敬称略

## ◆西置賜地区中学校新人体育大会

【団体】

- ②卓球女子(県南ブロック大会出場)
- ③柔道男子、卓球男子  
水泳男子総合

【個人】

- ◇卓球女子
  - ③佃千里(県南ブロック大会出場)
  - ⑤原田夏姫(県南ブロック大会出場)
- ◇柔道男子  
50kg級③佐藤魁
- ◇柔道女子  
63kg級②熊谷真心
- ◇陸上  
1500m②嵐琉煌  
3000m②嵐琉煌  
800m②菅野愛夏  
1500m②菅野愛夏
- ◇水泳  
50m平泳ぎ②石川涼哉  
100m平泳ぎ②石川涼哉  
200m平泳ぎ②石川涼哉
- ◆第60回こども県展
  - 奨励賞  
本間庵里(添)、岡田絆(手)

## ○入選

- 朝倉心(一)、古山結愛(一)、  
石川蒼涼(二)、渋谷美空(二)、  
舩山朋佳(二)、船山優希(二)、  
木村瑠里(二)、後藤和希(添)、  
佐藤ひなた(手)、志田岳翔(手)、  
五島美伶(手)、高橋楓菜(手)、  
渡部心響(中学)、高橋愛描(中学)、  
船山大成(中学)、後藤孝太(中学)

## ◆山形県統計グラフコンクール

- 審査員特別賞/五島美伶(手)

## ○入選

- 木村陽斗、大石蓮(中学)

## ○佳作

- 高橋芹奈、齋藤優月(中学)

## ◆廃棄物適正処理・3Rの普及啓発ポスターコンクール

### ◇小学生の部

- 佳作/横澤芽彩(添)

### ◇中学生の部

- 最優秀/渡部心響
- 佳作/佐原芽依

## ◆置賜地区緑化運動・育樹運動

### 標語コンクール

### ◇標語部門

- 優秀賞/齋藤結愛(一)

### ◇ポスター原画部門

- 優秀賞/後藤葵(一)

## ◆防犯作品コンクール

### ◇ポスターの部

- 小学生の部優良/前田誠希(二)
- 中学生の部佳作

- 渡部心響、横澤咲姫

### ◇標語の部

## ○小学生の部優良/新関風翔(一)

## ○小学生の部佳作/木村友奏(一)

## ◆西置賜行政組合消防本部防火ポスター展

### ○最優秀賞/小野寺蓮(一)

### ○優秀/古山結愛(一)

## ○入選

- 手塚柚葉(一)
- 五十嵐彩矢可(二)

## ○佳作

- 佐藤澄伶(一)、横山叶多(一)、  
平英翔(一)、館石柚葵(一)、  
岩瀬日向(二)、五十嵐亜美(二)、  
尾形実莉(添)、志田岳翔(手)、  
田辺瀬里加(手)

## ◆第8回おじいちゃん・おばあちゃんへの絵手紙コンテスト

### ◇最優秀賞

#### ○低学年の部/鈴木洋人(一)

#### ○高学年の部/後藤和希(添)

### ◇優秀賞

#### ○低学年の部

- 伊藤陸(添)、横澤蒼祐(添)

#### ○高学年の部

- 須藤心優(二)、大富一郎(二)

### ◇佳作

#### ○低学年の部

- 梅津結衣菜(一)、高橋羽奏(一)、  
伊藤愛琉(二)、佐藤史陵(二)、  
伊藤海偉(添)、遠藤颯(添)

#### ○高学年の部

- 手塚瑛大(一)、菅野柚季(一)、  
井上優愛(二)、宇山つばき(二)、  
船山優希(二)、鈴木優介(手)

まちかどニュースは、皆さんの広場です。  
地域のできごとやご意見などお気軽にお寄せください。  
役場総務企画課情報防災室まで（直通☎87-0522）



飯豊中学校創立記念式・芸術鑑賞

## 古典芸能に挑戦

9月3日、飯豊中で、創立60周年記念式と記念芸術鑑賞が行われました。真打ちで活躍する落語家を招いて行われた記念芸術鑑賞では、寄席の開演時に鳴らす寄席太鼓や、手拭いや扇子を使って人物のしぐさを表現する手法などを、ワークショップ形式で学びました。寄席が開場する時に打たれる一番太鼓には、4人の生徒が挑戦。寄席にお客様が「ドンドントコイ」という意味が込められた、たたき方が難しいようで、生徒は照れ笑いしながら指導を受けました。

日通の森「森林育成活動」秋ツアー

## 日通の森として定着



9月22日、中津川小坂地区で、日通の森「森林育成活動」秋ツアーが行われました。(株)日本通運の社員とその家族が参加して行われるこの活動は、12年目を迎え、リピーターも多く参加されます。今ツアーでは、関東圏や遠くは大阪から42名の参加者が訪れ、森林育成活動をとおして社会貢献事業に汗を流しました。今回は、秋ツアー恒例となったブナの植林。約1,000㎡の面積に400本を植え付けました。

ハンドルをグー(牛)と握って安全運転キャンペーン

## 精力的に交通安全を呼びかけ



9月25日、めざみの里観光物産館駐車場で、ハンドルをグーと握って安全運転キャンペーンが行われました。グー(牛)にちなんで、飯豊産米沢牛を使ったおにぎりなどを、ドライバーに配りながら安全運転を呼びかけました。町交通安全推進協議会では、ドライバーへの啓発品配布を通して、年2回街頭活動を行なっているほか、国道113号でのパネル広報など、精力的に交通安全を呼びかけています。





## 第22回森林の文化祭

## 冒険に挑戦する体験

9月23日、源流の森で、第22回森林の文化祭が行われました。会場内には、森林から拾った木の実でブローチを作るクラフト体験や、すすきなどで筆を作って習字を行う体験など、森林の自然に触れる体験教室に、多くの家族連れが詰めかけました。冒険体験ゾーンでは、見上げるほどの高さをよじ登るクライミング体験や、高さ6mの丸太を渡る体験などに多くの子どもたちが挑戦。下で見守る保護者の心配をよそに、輝かしい表情で冒険に挑んでいました。

## 宇津沢カボチャ規格審査会

## 今年も 出来に満足



9月28日、中津川の宇津沢で、「宇津沢カボチャ規格審査会」が行われました。規格審査にあたるのは、生産者組合宇津沢かぼちゃの里（渡部恵介代表）に加入している6軒の生産者。審査は色づきや形などで行われ、合格したものだけがラベルを貼られ、重さごとに等級を決めて出荷されます。今年は、昨年に続き出来が良いと話しながら審査は進められました。カボチャは、出荷から順次販売されます。

## 添川児童センターかもしかクラブ学習会

## 指を差して 安全を確認



9月20日、添川児童センターで、かもしかクラブ学習会が行われました。町交通安全専門指導員やかもしかクラブのリーダーの指導を受けながら、この日は、園の外に出での学習会。実際に車を使用し、運転者からの目線の死角を確認したり、「車は急には止まれない」ことの実演をして、園児たちにわかりやすく学習が行われました。会の最後には、実際の道路で指差し確認をしながら歩行訓練をしました。



9/29

ブックスタート広場  
(こどもみらい館)



9/15

スポーツクラブ☆キララ  
パークゴルフ教室 (飯豊公園)



9/8

小型家電無料回収  
(役場)

# 子育てFILE

こどもみらい館の予定表

(10月・11月の日程)

- 10月20日(出) 10:30～ ブックスタート広場
- 24日(水) 10:30～ 親子エクササイズ(要申込)
- 25日(木) 10:30～ 親子リトミック (要申込)
- 26日(金) 10:00～ タッチケア (要申込)
- 30日(火) 10:45～ かんがるー広場 (要申込)
- 31日(水) 10:45～ あそびの広場
- 11月 7日(水) 10:45～ おはなし広場 (要申込)

## 人形劇 (夢きらら元気っ子広場)

日時/10月17日(水)10:00～

題名/アリとキリギリス

出演/劇団バク

対象/2歳児から5歳児の皆さん



●こどもみらい館 ☎72-3336

開館日/火曜日から土曜日 休館日/月曜日、日曜日、祝祭日

利用時間/8:30～12:00、13:00～17:00



てづかりなちゃん



たけだ こうえいくん

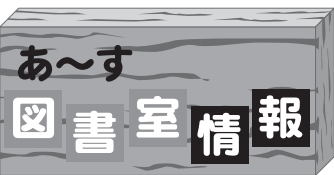


さわら まいかちゃん



しまぬぎ たいがくん

町内に在住の方で、小学校入学前のお子さんの写真掲載を希望される方は、メール (iide-info@town.iide.yamagata.jp) にお子さんの名前・性別を記入して送付ください。  
●問合せ先/役場総務企画課情報防災室 ☎87-0522



## 今月のおすすめ図書



児童図書

### いきもの寿命ずかん

新宅広二/著 イングコウ/イラスト  
出版/東京書籍

美しい島でまったり散歩を200年するアルダブラゾウガメ。自然を知り尽くし、自然と闘うツキノワグマ。食欲が強さの源のカブトムシ…。動物たちの寿命と生き様がわかるエピソードを、イラストとともに紹介します。



児童図書

### プリンちゃんのハロウィン

ながかわちひろ/文  
たかおゆうこ/絵 出版/理論社

ここはおかしの国。今日はハロウィンです。プリンちゃんは、ともだちのドーナツくん、マシュマロちゃんとおばけの仮装をして、出発しました。ところが…。見返りに「プリンちゃんのうた五番」の楽譜あり。



一般図書

### ふたりぐらし

桜木紫乃/著 出版/新潮社

元映写技師の夫、信好。母親との確執を解消できないままの妻、紗弓。一緒にくらすと決めたあの日から、少しずつ幸せに近づいていく。そう信じながら、ふたりは夫婦になり…。『小説新潮』掲載に加筆・修正して単行本化。



一般図書

### 話し方で損する人 得する人

五百田達成/著 出版/ディスカヴァー・トゥエンティワン

本当に好感度の高い話し方とは? 「自分のちょっとした話し方が、相手をどんな気持ちにさせるか」という点にこだわって、人間関係が180度変わる「得をする話し方」を紹介する。

- 開館時間 午前9時～午後5時
- 休館日 毎週月曜日・祝日
- 問合せ先 町民総合センターあ～す図書室 ☎72-3111



# 飯豊遺産

## いいで・ヘリテージ

31

### —渡邊吉郎⑤—

今回は渡邊吉郎が江戸で亡くなるまでのお話をしました。

吉郎は生涯を通して多くの患者を治療しました。特に三ツ口の患者を213人、乳がん患者を28人治療しています。共に手術が必要な治療で、やはり吉郎は華岡流の麻酔を使う医術に精通していたようです。また吉郎は数十冊の医学書を著したそうです。黒沢の吉郎の家は「甘露亭」と呼ばれました。吉郎がこの甘露亭で著した医学書が、今も庄内に伝わっています。このような吉郎の医術は地元よりほかの地域で高く評価されたようで、置賜に吉郎の記録がほとんどないのに対し、庄内では「医術神に通ぜる者」などと記されているのです。

吉郎には息子がいました。名前は玄松。吉郎から医術を学んだのか、父が亡く



華岡流の乳がんの手術

なったとき玄松はすでに医術を身に付けていたと思われる。父の死後は大坂の華岡流の医塾に入塾し、技術を高めました。後に玄松は父の名を継いで二代目吉郎となりました。玄松は江戸の医療所を継いだのですが、文久四年(1864)、若くして亡くなります。記録はありませんが30歳くらいだったと考えられます。その後、江戸の吉郎の医療所がどうなったのかわかりません。菩提寺の高傳寺には、二代目吉郎(玄松)とその妻が納めた龍の絵が今も残っています。

今回まで5回に分けて渡邊吉郎のお話をしてきました。このお話は渡邊家の古文書と黒沢共同墓地にある渡邊吉郎碑から分かったものです。ぜひ皆さんにも、この重要な石碑を一見していただきたく思います。



高傳寺の龍の絵

問合せ先／社会教育課生涯学習振興室 ☎72-3111

連載

随想

# 町長の思ひ歩き 106

「宿命」

後藤 幸平

なぜ私はこのような宿命に苦しまなければならぬのでしょうか。つぎつぎに現れる予想もしない不都合な現実には、何か運命の糸に操られているのではないか、ここは神仏やご先祖様にすがりつかないかもしれないと、お寺に行つて静かに手を合わせれば答えが返ってくる。因果応報というものであろう、いま降りかかっている困難な火の粉の全ては己自身から発せられたものであろうと。東野圭吾のミステリー小説に『ブラチナデータ』がある。「人を愛する気持ちもDNAで決まるのか」のキャッチコピーで話題になった。遺伝子のミステリーだ。遺伝子に支配される人間の宿命というものがあるとしたら、ちよつとドキッとさせられる。ガラパゴス諸島の生き物の生態にダーウィンは進化論を発見する。これも遺伝子の科学である。宿命とは、運命とは、生まれた時から用意されたレールなどというものがあるのだろうか。

あれは、三十歳になったばかりのころ。およそ十年間、たばこを吸い続けた。しかし、たばこはやめた。それからの体調の変化には運命的なものを感じるのである。禁煙から数カ月して太りだし、机から鉛筆を落として拾おうとしてもお腹がつかえてしゃがめない。ぶつくり膨らんだままの状態があれから四十年後の今も続く。子どものころから痩せっぽっちだった体形が肥満体に変化、これも遺伝子の仕業だろうか。『動く』とIIDE」と言う運動に取り組んでいる。毎日万歩計を離さず、出来るだけ体を動かす。体重、血圧、歩数を記録して、肥満家系のDNA、宿命に逆らつて健康な肉体形成にチャレンジしている。そうだ、宿命というものはあるならそれを逆手に転換する、環境に挑む行いもある。お寺で手を合わせたときに神仏から耳元へ届くメッセージ、因果応報にしても、悪業の因果があれば積善の因果もあるだろう。奇跡という言葉もある。「釜石の奇跡」「熱海の奇跡」、運命から人々の判断力によって奇跡を起こす逆転劇が必ずある。人口減少や少子化に悩む地方の現状を宿命とせずに「地方の奇跡」と言わせる闘いが、いま飯豊で始まる。

健康*ikiiki*<sup>プラス</sup>では、町健康福祉センター（町健康福祉課・町国民健康保険診療所）から、季節ごとに旬な話題をお届けし、町民の皆さんの健康づくりを応援します。



今月のテーマ ..... インフルエンザ予防接種費用を ..... 助成します

◆インフルエンザとは

インフルエンザは、咳やくしゃみの際に口から発生される小さな水滴（飛沫）<sup>ひまつ</sup>によって感染します。インフルエンザの症状は、喉の痛み、鼻水、くしゃみ、咳に加え、38度以上の高熱、頭痛、関節痛、筋肉痛など全身の症状が突然に現れます。さらに悪化すると、乳幼児では急性脳症を、高齢者や免疫力の低下している人では肺炎を伴うこともあります。

◆感染予防のポイント

- ①咳やくしゃみが出るときは、マスクをしましょう。
- ②マスクをしていない時に、咳やくしゃみが出る場合は、ティッシュペーパーや腕の内側などで口と鼻を覆い、顔をほかの人に向けていないこと。
- ③鼻水・たんなどを含んだティッシュペーパーはすぐにゴミ箱に捨て、手のひらで咳やくしゃみを受け止めたときはすぐに手を洗うこと。
- ④適度な湿度（50～60％）を保つこと。
- ⑤人混みを避けること。
- ⑥十分な睡眠とバランスの良い食事で免疫力を高めること。



◆予防接種

インフルエンザの感染予防に効果的なのは、ワクチン接種です。ワクチンの接種を受けたのに、インフルエンザにかかることもあります。発熱や喉の痛みが軽症で済み、脳症や肺炎などの重症化を予防するという大きな効果があります。

町では、インフルエンザ予防接種について、下記の方を対象に接種費用の一部を助成します。助成期間は、平成31年1月31日(木)までです。

【高齢者】

- ◇対象／接種時において65歳以上の方、60歳以上65歳未満で心臓、腎臓または呼吸器の機能障がいなど、障がいがある一定の基準に該当する方
- ◇助成額／2,000円
- ◇利用できる医療機関
  - 町内医療機関／さゆり内科歯科クリニック、町国保診療所・中津川診療所
  - 町外医療機関

【子ども】

- ◇対象／接種時において満6カ月～中学3年生まで
- ◇助成額／1回につき2,500円（13歳未満は2回接種）
- ◇利用できる医療機関／対象の方へ、事前にご案内しています
- ◇手続き・接種までの流れ／接種前に医療機関に連絡してください。接種の際は、住所・年齢がわかるものを持参してください

※生活保護世帯の方は全額助成を行いますので、町健康福祉課健康医療室まで事前に申請してください  
 ※各医療機関によって、ワクチン接種の開始時期が異なりますので、希望する医療機関に事前にお問い合わせください

◆問合せ先／町健康福祉課健康医療室 ☎86-2338



# みんなで進めよう！介護予防！

地域版



## 石原100まで生きよう会

代表者 加藤正二さん  
 参加者 9名  
 開始日 平成29年4月26日  
 会場 石原公民館  
 実施日 毎週水曜日 10:00~



いきいき100歳体操  
 取り組んでいます！  
 石原100まで生きよう会では、昨年4月から毎週「いきいき100歳体操」を行っています。正月やお盆以外、年間を通じて体操に取り組み、100歳体操をするだけでもポイントがたまる「健康元気ポイント事業」では全員が30ポイントを達成。中には、50ポイントを達成した方もいます。公民館のテレビは大きく、体操のために移動することが大変なので、テレビやDVDプレーヤーは、代表の加藤さんが持参しています。また、参加者で同じ重りをそろえたり、畳に傷がつかないよう、椅子の足に緩衝材を巻くなど、工夫しながら取り組んでいます。100歳体操を続けている皆さんに感想を聞きました。

### 【参加者の感想】

- ・筋力維持のために体操に取り組んでいる
- ・最初はきつかったが、今では楽に体操できるようになった
- ・退院後から体操を始めたが、ひざの調子が良くなった
- ・普段使わない筋肉も動かすのが良いと思う
- ・かみかみ100歳体操のDVDも見てみたい

### 【いきいき100歳体操を始めましょう！】

いきいき100歳体操のことを詳しく知りたいという集落や団体には、町職員がお伺いして体操の説明をさせていただきますので、お気軽にお問い合わせください。

## 町民川柳



お題／「萩」または自由題

- ・常日頃 笑顔が似合う 萩美人 小白川 船山 シヅ
- ・山里に 秋色染める はぎの花 小白川 鈴木 とみ子
- ・若かりし 旅の思い出 萩のはな(花) 小白川 二瓶 みほ子
- ・朝つゆに 頭下げる 萩の花 小白川 船山 ヤス子
- ・秋風に もたれて咲くも はぎの花 萩生 梅津 クニ子
- ・さわやかに 萩の木ゆれる 萩の風 萩生 宇津木 つね
- ・猛暑過ぎ 秋を告げる 萩の花 萩生 遠藤 なつ
- ・秋晴れに 映える小花の はぎ一輪 萩生 井上 ヨシ
- ・米余り 田んぼ一面 そばの花 添川 おばんちゃ(雅号)
- ・故郷に 帰って想う 親の恩 小白川 夢城(雅号)
- ・萩の花 香りを乗せて 秋がきた 椿 加藤 秀夫
- ・夢の中 まだ仏には来るなよと 妻は言う 松原 横山 義男
- ・萩の花 秋風に誘われ 踊り出す 石原 梅津 芙美子
- ・花待たず おはぎ客呼ぶ みやげ屋さん 中 大谷部 ハル
- ・お気に入り 「じょっぱりよされ」と プチ遠出 添川 ニヤン子(雅号)
- ・七草が咲き 秋の深まる 季節感 萩生 樋口 忠夫
- ・旧城の 敷地に淋し 萩の花 萩生 嘉藤 芳子
- ・秋日和 萩の花散る 池ほとり 中 長岡 幸子

◆ 作品を募集しています。毎号先着18名(1人1作品)を掲載します  
 ◆ お題／「萩」または自由題  
 ◆ 提出方法／掲載号の前月の第4木曜日までに、未発表の自作の川柳と住所、電話番号、氏名(または雅号)を明記のうえ、はがきまたはFAXで提出  
 ◆ 提出・問合せ先／役場総務企画課情報防災室 ☎8770522 FAX7213827

飯豊町役場

電話 0238-72-2111  
FAX 72-3827  
ホームページ www.town.iide.yamagata.jp  
Eメール iide-info@town.iide.yamagata.jp



「あ～す」	☎72-3111	社会福祉協議会	☎72-3353	東部地区公民館	☎74-2447
町健康福祉課	☎86-2233	ひめさゆり荘	☎74-2011	西部地区公民館	☎75-2111
介護老人保健施設	☎86-2117	スポーツセンター	☎72-3086	中津川地区公民館	☎77-2020
国民健康保険診療所	☎72-2300	中部地区公民館	☎72-2126	飯豊駐在所	☎72-2245
附属中津川診療所	☎77-2330	白樺地区公民館	☎72-2242	中津川駐在所	☎77-2110

## やまがた出会いサポートセンターからのお知らせ

山形県、35市町村、経済団体で組織する「やまがた出会いサポートセンター」は、結婚を希望する独身者を応援するため、Webを活用し希望に合う相手を検索・閲覧、1対1のお見合いの申し込みができる会員制のマッチングシステムを運用しています。

20歳以上でインターネット環境(パソコンやスマートフォン)がある方なら、どなたでも登録いただけます(登録料1万円、登録期間3年間)。

「出会いの機会がない」、「本気で結婚を考えている」という方、まずはホームページ(「やまがた 出会い」で検索)をご覧ください。

◆問合せ先/やまがた出会いサポートセンター 出会い支援サービス山形センター ☎023-687-1972

## 保育士再就職支援研修会

保育士として再就職を考えている方、保育の仕事に興味のある方、ぜひご参加ください。

◆日時/10月31日(木)12:30~16:30

◆会場/伝国の杜置賜文化ホール

◆内容

- 説明「山形県の保育の現状と取り組み」
- 講演「ここ10年の保育の移り変わり」
- 事例報告「再び子どもたちの笑顔に出会おう～今の保育と仕事の魅力～」
- 保育事業所との相談会
- 保育の職場実習(研修とは別日程で1日)

◆参加料/無料

◆対象/保育士として就職(再就職)を考えている方

◆申込・問合せ先/山形県福祉人材センター ☎023-633-7739

## 家屋の取り壊し、新築・増築をした方へ

適正な課税を実施するため、下記の例に該当する場合は、家屋異動届の提出が必要です。

【例】

- 住宅や車庫を新築・増築した
  - 家屋の全部または一部を取り壊した
  - 家屋をリフォームし一部面積が増えた
  - 未登記家屋を相続、贈与、売買した
- 上記以外にも、届け出が必要な場合があります。不明な点がありましたら、お問い合わせください。

◆提出方法

役場住民税務課税務室の窓口にて用意している「異動届」に、必要事項を記入し提出してください

※既に届け出された方は提出不要です

◆持ち物/はんこ

◆提出期限/11月30日(金)

※期限以降に提出する場合は、お問い合わせください

◆提出・問合せ先/役場住民税務課税務室 ☎87-0513

## 町営手ノ子スキー場の従業員を募集します

詳細は、お問い合わせください。

◆勤務期間

12月上旬から平成31年3月上旬

◆申込期限/10月26日(金)

◆申込・問合せ先/町社会教育課生涯学習振興室 ☎72-3111

## 第15回宇津峠歩こう会

◆開催日/10月28日(日)

◆集合/8:00西部地区公民館

◆参加費/1,000円(昼食代など)

◆申込・問合せ先/手ノ子区協議会宇津峠部会・高橋 ☎75-2832

## 「男の料理教室」開催

◆日時/11月14日(木)10:00~

◆会場/健康福祉センター

◆対象/町内在住の男性

◆参加費/500円

◆申込期限/11月7日(木)

◆申込・問合せ先/町健康福祉課健康医療室 ☎86-2338

## いいで秋の収穫祭「飯豊マルシェ」開催

今年も「いいで秋の収穫祭」では、ゆっくりくつろぎながら買い物を楽しめる「飯豊マルシェ」を開催します。町制施行60周年を祝い、本町と友好都市の食材を組み合わせて作る料理の振る舞いや、飯豊産放牧酪農牛乳を使った新商品の発表会が行われます。そのほかにも、飯豊産農作物の販売や、アイデア溢れる「熟鍋祭」、町内小学生による「ミニ上棟式」など、さまざまなイベントが予定されています。

◆日時/11月3日(日)・(祝)10:00~14:00

◆会場/あ～す

◆問合せ先/役場農林振興課 ☎87-0525

## 山形県最低賃金が改正されました

◆山形県最低賃金

時間額/763円(24円アップ)

◆効力発生日/10月1日

◆問合せ先/山形労働局賃金室 ☎023-624-8224



こせきまど  
**戸籍の窓**

(9月届け出分)

ご結婚おめでとうございます

住所 氏名

(川西町 黒澤健人さん  
萩生樋口結香さん)

お誕生おめでとうございます

住所 氏名 ご両親

中漆山 すみれちゃん (裕介 純香)  
添川 横山 睦樹くん (晃太 秋奈)

心からおくやみ申し上げます

住所 氏名 年齢

萩生 中	手塚 シヅエさん	88
椿 椿第一	吉田 宇右衛門さん	83
黒沢 高柳	八木 平助さん	81
萩生 石原	梅津 げんさん	95
萩生 石原	樋口 哲郎さん	91
添川 上代	二瓶 きよ子さん	87
中 中西	菅野 源之助さん	90
中 沖	大谷部 きょうさん	88
白川	渡部 富雄さん	68

※この欄に掲載を望まない場合は届出の際にお申し出てください。

人の動き

9月分 ( ) 内は対前月比				
世帯数	2,378 (-2)	転入	10	
人	男	3,541 (-1)	転出	7
	女	3,654 (-3)	出生	2
計	7,195 (-4)	死亡	9	

マザーズおしごと相談会  
in長井

セミナー受講中や相談中、保育スタッフがお子さんをお預かりしますので、お気軽にご参加ください。

◆開催日および内容

- ◇10月30日(木)10:30~11:30  
○セミナー「ママが働く前に知っておきたいお金の話」
- ◇11月26日(月)10:30~11:30  
○セミナー「ビジネスマナーを学ぼう」
- ◇12月17日(月)11:00~12:00  
○セミナー「働く準備を整えよう！」
- 全開催日の13:00~15:00に、個別相談会を開催します

※セミナーへの参加には、事前申込が必要です。定員は各5名です

- ◆会場/ハローワーク長井
- ◆対象/就職をお考えの子育て中の女性
- ◆申込・問合せ先/マザーズジョブサポート山形 ☎023-665-5915

新規里親相談会を  
開催します

里親に興味がある方に、児童相談所などの担当者が説明し相談を受けます。

- ◆日時/10月28日(日)10:00~16:00
- ◆会場/南陽市勤労者総合福祉センター
- ◆申込・問合せ先/子ども家庭支援センターチェリー ☎0237-84-7111

飯豊町新規採用職員  
(10月1日採用)



町では、10月1日付で職員を採用しました。

看護師 後藤綾子  
訪問看護  
ステーション

にぎわい再現プロジェクト「ビギナーズキャンプ飯ワークショップ」開催

「にぎわい再現プロジェクト」の第3弾イベントとして、キャンプ初心者でも簡単に調理できる段ボールオープンでのピザ作りワークショップを開催します。お一人での参加も大歓迎です。

- ◆日時/10月27日(土)9:30~12:00
- ◆会場/飯豊公園
- ◆定員・参加費/先着10名・1人500円
- ◆申込方法/電話またはメール (nigiwai5@gmail.com) で申し込み
- ◆申込・問合せ先/にぎわい再現プロジェクト事務局 (役場総務企画課特別政策室) ☎87-0695

「おきたま病院健康まつり2018」& 「救急フォーラム2018」開催

地域住民の方々の健康増進と、病院や救急業務への理解を深めていただくことを目的に開催します。

骨密度測定や薬剤体験のほか、はたらくるま大集合、ドクターヘリの見学会など、さまざまな催しがめじろ押しです。ぜひご来場ください。

- ◆日時/10月20日(土)13:00~16:30
- ◆会場/公立置賜総合病院
- ◆その他/入場無料
- ◆問合せ先/置賜広域病院企業団総務企画課 ☎0238-46-5000

県内一斉空き家相談会  
置賜管内の開催について

県空き家活用支援協議会の一員である県宅地建物取引業協会では、県内一斉に空き家相談会を開催します。空き家をお持ちの方など、無料で相談できますので、お気軽にお問い合わせください。

- ◆日時/10月27日(土)9:00~12:00
- ◇米沢会場/置賜総合文化センター 203研修室 (米沢市金池3-1-14)  
○問合せ先/県宅地建物取引業協会米沢 ☎0238-23-0001
- ◇長井会場/長井商工会議所会議室 (長井市館町北6-27)  
○問合せ先/県宅地建物取引業協会長井 ☎88-2825
- ◇南陽会場/えくぼプラザ (南陽市赤湯791-1)  
○問合せ先/県宅地建物取引業協会南陽 ☎0238-40-3880

今年の4月号から、子育てFILEの記事の中に、「今月のめざみっ子」のコーナーを新設しました。町内のかわいらしいお子さんの写真を紹介したいという想いと、掲載したお子さんの写真をおし、お母さんやお父さん、おじいちゃんやおばあちゃんまで、多くの方に本誌を手にとってもらいたいという願いからスタートしました。掲載を希望される場合は、お子さんの写真をメールで応募していただく仕組みです。スマホなどで撮影した写真で結構です。めんごいお子さんやお孫さんの写真をお待ちしております。(ともあき)



# 第4回 心の古里いいでフォトコンテスト

テーマ：あの人に送りたい一枚～いいで町～

## 入選 「集落の朝と飯豊の山並み」



ISO400 1/200秒 F9.0

### 佐藤秀明審査員の講評

霧に覆われたお馴染みの風景ですが、下の木が気になりますね。

思い切って下をカットして空を広く、宇宙的に表現したら面白いと思います。霧は日々姿を変えて現れるのでさらに面白い作品作りに挑戦してください。

#### 審査員 佐藤 秀明氏

日本大学芸術学部写真学科卒業後、世界中の辺境を旅し、自然と人間、文化を独自の視野で撮り続けておられます。

18

Series

掲載順について  
上位の作品から順に掲載します

### 受賞のよろこび

私は飯豊の美しい姿に魅せられて中津川に8年、今も通い続けています。飯豊の四季折々の風景に感動しながらカメラに収めています。

秋も深まり撮影に朝早くいつも通りなれた現場で目にした「もや」から集落と飯豊の山並みの光景を収めた作品が佐藤秀明先生に評価して頂いた事に大変嬉しく思います。

今後も古里を撮り続けていきたいです。

渡辺 雷虚さん(米沢市)

撮影地 中津川地内